公益社団法人 気仙沼法人会

法人ニュース けせんぬま

No.167
2023.7.31

気仙沼湾横断橋

令和５年度定時総会開催…… 2
令和５年度事業計画…… 3
令和４年度正味財産増減計算書【決算】…… 4
令和５年度正味財産増減計算書【予算】…… 5
定型業務と、「型」業務…… 6
完璧主義ですか？　デメリットに気づきましょう…… 7
税務署からのお知らせ…… 8
令和４年度社会貢献大賞表彰受賞者紹介…… 10
法人会セミナー案内…… 11
暑中見舞い…… 12

気仙沼法人会　E-mail kesennum@sage.ocn.ne.jp　URL http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/kesennuma/

令和五年度定時総会が六月二日ゲストハウスアーバンにおいて、会員や来賓の気仙沼税務署小橋署長、気仙沼市菅原市長、宮城県県税事務所吉田総務次長をはじめ多くの来賓の出席のもと開催した。

はじめに岡本会長より「気仙沼魚市場において、夏漁の主役であるカツオの水揚げが始まり、一日あたりの水揚げ高が四十一年ぶりに最高金額を更新した。二十七年連続日本一に向けて今後順調な水揚げを期待する。また、新型コロナの分類が二類から五類になり規制も緩和され、ゴールデンウィーク中は観光面でも回復の兆しが見られた。収束が加速されるとともに、経済活動も活性化されることを願う。

当会青年部会では昨年十二月に設立三十周年記念事業が開催された。記念講演会では作家でジャーナリストの門田隆将氏を講師に招き東日本大震災での福島原発事故に関わった日本人の底力について、覚悟を持ってやるべきことを考え行動すれば道は開けることを熱く語っていただいた。

法人会の活動について、今後も状況を見ながら、セミナーや講演会など活発な事業を進めていきたいので、更なるご支援ご協力をお願いしたい。」との挨拶があった。

続いて表彰式を行い、同一事業所で十五年以上経理事務に従事し企業の発展に寄与した四名に表彰状と記念品を授与した。

この後議事に入り、①令和四度事業報告②令和五年度事業計画③令和五年度収支予算の三項目を報告し議案審議に移った。

議案審議では、第一号議案・令和四年度収支決算承認の件が説明の通り可決された。

第二号議案・任期満了に伴う役員改選の件では理事三十名、監事三名が選出された。新理事による互選の結果、岡本寛氏が会長に再任され、副会長・専務理事がそれぞれ再任された。

総会後は同会場において、社会貢献大賞表彰と懇親会が催され、お互いに近況報告や情報交換をし親睦を深めた。

（各団体の活動紹介は十ページに掲載）

新年度役員

（順不同・※は新任）

●会長
岡本　寛（㈱岡本製氷冷凍工場）

●副会長
石川雅治（有）石川電気商会）
菅野秀寿（㈱菅野ビジネスセンター）
熊谷智範（㈱マルヤマ）
畠山　淳（㈱大谷観光）
阿部　隆（㈱阿部伊組）
山本富士男（有）山本セメント）

●専務理事
加藤正禎（気仙沼商工会議所）

●理事
浅倉眞理（㈱三陸新報社）
臼井真人（㈱臼真倉庫）
石川尚美（有）石川）
吾妻隆男（有）吾妻モーターズ）
小泉　進（㈱小野良組）
熊谷英宣（㈱大信）※
菅原昭彦（㈱男山本店）
高橋正樹（㈱気仙沼商会）
生駒正博（㈱東北安田）
菅野　潔（㈱菅野自動車）
勝倉宏明（勝倉漁業㈱）
千葉　健（アサヒ冷熱㈱）
谷村明信（アーバン㈱）
高田俊邦（㈱高田電気工業所）※
佐藤俊輔（㈱カネダイ）
小山慎矢（有）丸喜商事）
星　要一（有）エース産業）
三浦　豊（有）三浦板金工業）
山内一功（有）山内金物店）
伊藤和長（丸井伊藤屋㈱）
藤谷廣司（阿部藤建設㈱）
佐藤克哉（有）山藤運輸）※

●監事
尾形和優（㈱丸和）※
鈴木淳平（㈱ホテル松軒）
宮井和夫（㈱気仙沼観光タクシー）

永年勤続功労　経理担当者表彰

（敬称略）

㈱足利本店　紺野美架子
気仙沼水産加工業協同組合　熊谷美代子
㈱大信　三浦　仲子
㈱大信　藤村　京

令和五年度 事業計画

事業活動基本方針

1　適正公平な税制と租税負担の合理化を図るため、総力を結集して政府・国会並びに政党に対して（公財）全国法人会総連合を通じて強力な要望を行い、その実現を期する。

2　税務当局との相互信頼により、税務行政の円滑な運営に協力し、申告納税制度に寄与する。

3　自計主義を徹底し、経営の合理化を図るとともに、自主申告体制を確立するため誠実な記帳と適正な申告の指導に努める。

4　企業経営の健全を期し、企業の合理化、生産性の向上を図るため経営・経理・労務に関する研究指導を行う。

5　（公財）全国法人会総連合、東北六県法人会連合会、東北六県法人会連合会、（一社）宮城県法人会連合会および関係友誼団体と連絡協調を図るとともに、本会の公益法人としての目的達成に必要な事業を実施する。

6　会員企業、地域経済復興に向けての支援事業、情報提供を実施する。

活動内容

1. 税知識の普及と納税意識・納税道義の高揚並びに財政及び税制・税務に関する調査研究・提言に関する事業（公1）

(1)税知識の普及を目的とする事業
①税務研修会
②税や財政講演会
③新設法人説明会・決算申告説明会・消費税説明会
④参考本、テキストの配付（自主点検チェックシートの普及、推進）

(2)納税意識の高揚を目的とする事業
①広報誌の発行
②ホームページによる税情報の広報
③租税教室
④税の絵はがき募集
⑤「税を考える週間」広報及び協賛事業
⑥e-Taxの利活用の促進

(3)税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
①税制アンケートの実施
②税制改正要望書の関係機関への提出
③税制改正要望大会
④全国青年の集い
⑤全国女性フォーラム

2. 地域中小企業の健全な経営と発展に資する事業（公2）

(1)地域企業の健全な発展に資する事業
①経営セミナー
②経済セミナー
③財務・会計セミナー
④社員実務セミナー
⑤教養講話
⑥講演会

(2)会員交流に資する事業
①新年会員交流会
②総会交流会
③役員合同会議交流会
④部会移動研修会
⑤部会視察研修会
⑥支部交流会
②支部による会員勧奨
③役員合同会議

(3)会員福利厚生等に関する事業
①経営者大型保障制度の普及推進
②ビジネスガードの普及推進
③がん保険制度の普及推進
④貸倒保証制度の普及推進
⑤PET検診の普及推進

(4)支部、部会の充実
①部会研修会
②支部研修会
③唐桑支部三〇周年、歌津・志津川支部四〇周年記念事業の開催

(5)会員特別融資制度
①新設法人情報の取得

3. 地域社会の健全な発展に貢献することを目的とする事業（公3）

(1)地域社会貢献を目的とする事業
①社会貢献大賞表彰
②学校関係、公共・福祉施設等への物品寄贈
③講演会の開催

4. 会員相互の情報交換並びに交流に関する事業、経営支援事業及び入会促進に関する事業（他一）

(1)会員増強運動の充実

令和4年度正味財産増減計算書【決算】

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科目	当年度	前年度	増減	適用
1.経常増減の部				
①基本財産運用益	160	800	△640	基本財産利息収入
②特定資産運用益	110	289	△179	周年記念事業積立資産利息収入
③受取会費	8,009,160	8,124,340	△115,180	令和4年度会費
④事業収益	273,715	257,253	16,462	研修会受講料、PET検診事務経費など
⑤受取助成金等	5,995,700	6,043,400	△47,700	全法連、県連助成金
⑥受取負担金	706,000	477,000	229,000	総会・新年会懇親会参加負担金など
⑦受取寄付金	50,000	50,000	0	岳南法人会義援金
⑧雑収入	573,077	116,090	456,987	総会・新年会来賓祝儀など
経常収益計	15,607,922	15,069,172	538,750	
①事業費	14,208,343	11,554,255	2,654,088	
役員報酬	2,400	2,400	0	宮城県連委員会等出席日当
給料手当	4,672,500	4,260,060	412,440	職員給与・手当
退職給付費用	540,000	448,500	91,500	特退金掛金
福利厚生費	779,556	732,464	47,092	職員福利厚生費・労働保険料・障害保険料
旅費交通費	442,810	258,600	184,210	セミナー講師旅費等
通信運搬費	668,145	620,462	47,683	研修会案内発送費・電話使用料
印刷製本費	269,828	833,407	△563,579	研修会テキスト印刷、情報関連冊子購入代
会議費	45,787	71,630	△25,843	委員会開催費
広報制作費	325,125	289,800	35,325	広報誌制作費(構成割合)
会場費	754,175	526,365	227,810	研修会、総会会場代
諸謝金	2,187,649	1,286,750	900,899	研修会・講演会講師謝金
広告宣伝費	249,920	245,410	4,510	研修会案内広告掲載料
会員交流費	1,747,391	596,747	1,150,644	女性部会・青年部会例会懇親会等
支払負担金	38,500	0	38,500	全法連全国大会登録料・部会全国大会登録料・他負担金
支払寄付金	395,000	428,125	△33,125	社会貢献事業寄贈品購入費、イベント協賛
表彰費	510,061	409,997	100,064	社会貢献事業表彰賞金、絵はがきコンクール表彰代
消耗什器備品費	0	7,935	△7,935	ファックス機器代
消耗品費	2,095	4,456	△2,361	事務用品
賃借料	544,500	500,940	43,560	事務所賃借料
燃料費	10,226	8,363	1,863	車両ガソリン代
雑費	22,675	21,844	831	諸雑費
②管理費	3,887,861	4,359,798	△471,937	
役員報酬	40,800	26,400	14,400	宮城県連委員会等出席日当
給料手当	1,557,500	1,913,940	△356,440	職員給与・手当
退職給付費用	180,000	201,500	△21,500	特退金掛金
福利厚生費	259,852	329,078	△69,226	職員福利厚生費・労働保険料・傷害保険料
旅費交通費	121,930	41,220	80,710	役職員旅費・部会旅費
通信運搬費	303,639	313,517	△9,878	会議案内発送費・電話使用料
印刷製本費	96,351	89,387	6,964	総会・理事会・支部・部会会議資料印刷製本費
会議費	245,362	358,865	△113,503	役員会開催費
広報制作費	108,375	130,200	△21,825	広報誌制作費(構成割合)
諸会費	155,250	330,400	△175,150	県連会費・県青連会費・県女連会費・各団体会費
支払負担金	126,500	19,000	107,500	諸団体行事参加負担金
支払委託費	225,000	165,000	60,000	各支部事務委託費
租税公課	97,700	97,600	100	法人税、市県民税等
新聞図書費	19,800	19,800	0	新聞購読料
慶弔費	100,258	19,470	80,788	慶弔費用
消耗什器備品費	0	3,565	△3,565	ファックス機器代
消耗品費	698	2,001	△1,303	事務用品
賃借料	181,500	225,060	△43,560	事務所賃借料
燃料費	3,409	3,757	△348	車両ガソリン代
雑費	63,937	70,038	△6,101	本部・支部・部会の諸雑費
経常費用計	18,096,204	15,914,053	2,182,151	
当期経常増減額	△ 2,488,282	△844,881		
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益	1,400,000	200,000		青年部会周年行事積立金取崩収入、女性部会周年行事積立
(2)経常外費用	1,400,000	200,000		青年部会周年行事積立金取崩、女性部会周年行事積立支出分
当期経常外増減額	0	0		
当期一般正味財産増減額	△ 2,488,282	△844,881		
一般正味財産期首残高	21,003,041	21,847,922		
一般正味財産期末残高	18,514,759	21,003,041		
正味財産期末残高	18,514,759	21,003,041		

令和5年度正味財産増減計算書【予算】

令和5年年4月1日から令和6年3月31日まで

科目	当年度予算	前年度予算	増減	適用
1.経常増減の部				
①基本財産運用益	800	800	0	基本財産利息収入
②特定資産運用益	700	700	0	本部・部会周年記念事業積立資産利息収入
③受取会費	7,920,000	8,050,000	△130,000	令和5年度会費
④事業収益	350,000	350,000	0	研修会受講料、PET検診事務経費、青年・女性部会事業参加負担金
⑤受取助成金等	5,684,900	5,736,700	△51,800	全法連公益目的事業助成金、宮城県連助成金
⑥受取負担金	816,000	840,000	△24,000	本部・部会総会・新年会懇親会参加負担金
⑦受取寄付金	0	0	0	
⑧雑収入	850,100	750,100	100,000	本部・部会総会・新年会懇親会参加負担金、広報広告掲載料等
経常収益計	15,622,500	15,728,300	△105,800	
①事業費	12,198,400	13,931,200	△1,732,800	
役員報酬	9,600	9,600	0	宮城県連委員会等出席日当
給料手当	5,040,000	4,984,000	56,000	職員給与・手当
退職給付費用	624,400	576,000	48,400	中退金掛金
福利厚生費	904,000	971,200	△67,200	職員福利厚生費・労働保険料・障害保険料
旅費交通費	226,000	271,000	△45,000	講師旅費・役職員旅費・部会旅費
通信運搬費	500,000	520,000	△20,000	研修会案内発送費・電話ファックスインターネット使用料
印刷製本費	290,000	370,000	△80,000	研修会テキスト印刷
会議費	60,000	60,000	0	委員会開催費
広報制作費	340,000	340,000	0	広報誌制作費（構成割合）
会場費	360,000	405,000	△45,000	研修会等会場代
諸謝金	1,130,000	1,760,000	△630,000	研修会・講演会講師謝金
広告宣伝費	175,000	240,000	△65,000	研修会案内広告掲載料
会員交流費	1,000,000	1,770,000	△770,000	本部・支部・部会会員交流会費用（総会・新春交流会含む）
支払負担金	60,000	100,000	△40,000	全法連全国大会登録料・部会全国大会登録料・他負担金
支払寄付金	380,000	380,000	0	各支部社会貢献事業寄贈品購入費
表彰費	445,000	520,000	△75,000	社会貢献事業賞金・永年勤続功労経理担当者表彰
消耗什器備品費	20,000	20,000	0	備品
消耗品費	20,000	20,000	0	事務用品
賃借料	580,800	580,800	0	事務所賃借料
燃料費	9,600	9,600	0	車両ガソリン代
雑費	24,000	24,000	0	諸雑費
②管理費	3,376,700	3,472,400	△95,700	
役員報酬	40,000	40,000	0	県連会議等日当
給料手当	1,260,000	1,246,000	14,000	職員給与・手当
退職給付費用	156,100	144,000	12,100	中退金掛金
福利厚生費	226,000	242,800	△16,800	職員福利厚生費・労働保険料・傷害保険料
旅費交通費	100,000	160,000	△60,000	役職員旅費・部会旅費
通信運搬費	300,000	300,000	0	研修会案内発送費・電話ファックスインターネット使用料
印刷製本費	100,000	105,000	△5,000	総会・理事会・支部・部会会議資料印刷製本費
会議費	240,000	240,000	0	本部・支部・部会会議開催費
広報制作費	85,000	85,000	0	広報誌制作費（構成割合）
諸会費	160,000	160,000	0	県連会費・県青連会費・県女連会費・各団体会費
支払負担金	80,000	80,000	0	県連総会・6県運営協議会・請団体行事参加負担金
支払委託費	252,000	252,000	0	2商工会へ各支部事務委託費
租税公課	100,000	100,000	0	法人税、市県民税等
新聞図書費	20,000	20,000	0	新聞購読料
慶弔費	50,000	80,000	△30,000	本部・支部・部会の慶弔費用
消耗什器備品費	5,000	5,000	0	備品
消耗品費	5,000	5,000	0	事務用品
賃借料	145,200	145,200	0	事務所賃借料
燃料費	2,400	2,400	0	車両ガソリン代
雑費	50,000	60,000	△10,000	本部・支部・部会の諸雑費
経常費用計	15,575,100	17,403,600	△1,828,500	
当期経常増減額	47,400	△1,675,300	1,722,700	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益	140,000	200,000		青年部会・女性部会周年行事積立
(2)経常外費用	140,000	200,000		青年部会・女性部会周年行事積立支出分
当期経常外増減額	0	0		
当期正味財産増減額	47,400	△1,675,300	1,722,700	

定型業務と、「型」業務

㈱アルティスタ人材開発研究所代表　代表　玄間千映子

AIに仕事が奪われる？

チャットGPTとか、オープンAIなどという言葉が急速に広まってきました。

「ついに人間がコンピューターに指示される時代がやってきた」といわれる一方で、「いやいや人間にはまだまだ追いつけない」という声もあります。

そこで、人とコンピューターの分岐点にある、決断の速さと活動の持続性から、人の強みを眺めてみましょう。

ご存じのようにコンピューターを動かしているプログラムには、選択肢は○か×の2つしかありません。人の場合は、そもそも2つに絞り込むのも大変というように「迷う」という現象をゼロにはできません。その上、人には疲れも生まれます。休憩を要する人間れば動き続けるコンピューターの方が、長く稼働できるとなれば「AIに仕事が奪われる」という懸念は現実のものになってしまいそうです。

ところで「迷う」は、目的への最適化を探るところに表れるわけで、それは自身の成長にも、質的向上にもつながる入り口でもあります。

組織にも、次への投資と考えると「迷う」はあながち否定されることではありません。むしろ取り組むべきことは、「迷う」時間の短縮という「迷いエネルギー」の節約です。そこでよくオススメされるのは、仕事の定型化ですが、それでは「迷う」のもたらすメリットが生まれる余地はありません。

それでは、日本に古くからある「型」化ならどうでしょう。茶道に華道、柔道、剣道、能や歌舞伎等々にあるのは「型」ですが、それを「定型」とはいわれません。

この差はそれぞれが掲げた「あるべき姿」という目標と、そのことを取り巻く周囲とのやりとりにありそうで、型に収まるというよりに「さんざん迷った揚げ句、生まれるのが型化」で、「他者が決めたことを行うのが定型化」という整理ができそうです。

そういえば、Appleの故スティーブ・ジョブズの服装ですが、彼がAppleのメッセージを発信する時は（実は普段も同じ服装）、常に黒のタートルネックにジーンズでした。あれは型化だったのか、それとも定型化だったのでしょうか。

コミュニケーションに占める割合の55％が視覚情報だというメラビアンの法則に基づけば、視覚情報の大きな部分となる服装を決めてしまうことで、55％のコミュニケーション力の確保を狙うとか、活動時間を長くするため「迷いエネルギー」を節約するとか、目的に対する手段であれば「型化」であり、特別の意味もなくということであれば「定型化」となりそうです。

いずれでも、「黒のタートルネックとジーンズ」という装いが変わることではないですが、変わらない理由が「型」化だとしたら、もしAppleブランドを塗り替えるようなメッセージの発信を企てたとするなら、「55％」を狙った服装もきっと大変化したでしょう。

「迷う」から生まれる型化の柔軟性は、戦略につながる余地を残します。今のところ、定型化で動くコンピューターには、こうしたワザは使えません。どうにかまだまだ人にも分がありそうだと、ホッとひと安心というところです。

【筆者紹介】

玄間千映子（げんま・ちえこ）

㈱アルティスタ人材開発研究所代表。國學院大學卒。米インマヌエル大学大学院卒後、米スタンフォード大学ビジネススクール修了。現在、信州大学のコーディネーター兼技術アドバイザー他、団体役員などを併任。著書に『朗働の時代』『ジョブ・ディスクリプション一問一答』『リストラ無用の会社革命』など。

完璧主義ですか？ デメリットに気づきましょう

産業カウンセラー　柏木勇一

原料不足や値上げに臨機応変に対応できずに焦ったAさん

食品会社に入社して10年。５年前から商品管理部門で働き、そろそろチーフの肩書もうわさされている30代前半の男性Aさんでしたが、このところの原料不足や値上げなどで仕事が進まず焦っていました。

早く判断して処理しなければいけないのですが、慎重すぎて時間がかかり、ますます仕事量が増える悪循環の毎日に、夜の眠りも浅くなり、疲労感も強くなりました。「職場では言えないので」ということで相談を受けましたので、プライバシー厳守を約束して対応しました。

不測の事態に臨機応変に対応できないのはなぜか。自分の気持ちや普段の仕事ぶりを聞いた結果、ひとつひとつの仕事を間違いなく完璧にしなければ落ち着かない、という考えが強いことが分かりました。

「ひとりで抱え込まないこと」上司のひとことが奏功

ここではあえて疲労感と表現しました。疲労と疲労感の違いを分かってほしかったからです。Aさんが感じている疲れは仕事の忙しさというよりも、できていない仕事への不安が心を疲れさせているということが分かりました。ジョギングをした後の疲れはまさに疲労です。休養すれば回復します。

疲労感は休んでも改善されません。「誰からも批判されないように完璧にしなければいけない」という考え方が自分自身を苦しめていたのです。

順調だったAさんの仕事が滞っていることに気づいた上司が、「誰だってうまくいかない時はある。自分だけで苦しんでいるんじゃないかな。仕事はひとりで抱え込むのではなく、周囲とコミュニケーションをとることが大事だ。コロナで在宅組もいたことも影響したかな」と語ってくれました。その言葉にAさんも、自分の思い込みから、自分にダメ出しをしていたことに気づきました。なかなかいい上司です。

自分にも寛容に…柔軟性と適応力が生まれます

完璧主義はもちろん長所もあります。長所とは

①責任感が強い
②最後まで手を抜かない
③信頼を裏切らない

などです。

短所はどうでしょう。こちらの方が実はたくさんあります。列挙すれば

①自分に厳しくダメな自分ばかり見て自分を追い詰める
②他人に厳しくちゃんとやらない人を責める
③視野が狭く少しでもつまずくと意欲を失ってしまう
④徹底的に取り組むために仕事が遅くなる
⑤柔軟さに欠け完全でなければ意味がないと考える

などです。

職場で孤立している姿が浮かんできませんか。完璧主義から離れて、自分に寛容になることができれば、他人に対しても寛容になれます。柔軟性と適応力があれば、職場の人間関係は良くなるでしょう。

Aさんの口からも「すべき」「しなければ」という言葉が多く出ました。そして、その言葉を生み出す考えが邪魔をしていたことに気づいてくれたのです。

職場も仕事も大きく変化していく時代です。柔らか思考で対応していくことがいかに適切か、Aさんの例が教えてくれています。

【筆者紹介】
柏木勇一（かしわぎ・ゆういち）大学卒業後、新聞社勤務を経て、現在ＥＡＰ企業でカウンセラーとして活動。産業カウンセラー、家族相談士、交流分析士。

国税に関するご質問・ご相談は

国税庁ホームページで解決！

国税庁　税について調べる

① チャットボット（ふたば）に質問する

チャットボット（ふたば）では、次の方法で質問すると、
AI（人工知能）が自動回答します。

- **ご質問したいことをメニューから選択**
- **自由に文字で入力**

チャットボットは
こちらから

チャットボット
（税務職員ふたば）

相談可能税目について

・所得税 消費税 の 確定申告　・インボイス制度　・年末調整

※「年末調整」の利用可能期間は、10月上旬から翌年1月下旬までとなります。

② タックスアンサー を利用する

タックスアンサーでは、国税の浴ある質問に対する一般的な
回答を次の方法で調べることができます。

- **自分に合った状況から探す（質問形式による検索）**
- **キーワードによる検索**
- **税金の分野ごとに調べる**

タックスアンサーは
こちらから

国税庁ホームページで解決しない場合には、「電話相談センター」をご利用ください

国税庁　法人番号7000012050002　（R5.5）

電話で解決　『電話相談センター』　へつながります。

所轄の税務署へ 電話する

税務署の電話番号はこちらから

電話相談センターを選択する

音声案内に従い、
「１」電話相談センターを選択

インボイス制度及び消費税の軽減税率制度に関する一般的なご質問は「３」インボイスコールセンターを選択する

相談内容を選択する

音声案内に従い、相談する内容の番号を選択する

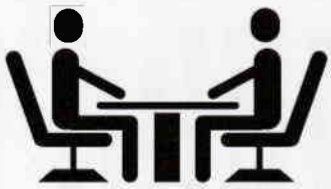
「１」所得税
「２」源泉徴収、年末調整、支払調書
「３」譲渡所得、相続税、贈与税、財産評価
「４」法人税
「５」消費税、印紙税
「６」その他

※ 相談内容によっては、税務署へのご相談をお願いする場合がございます。

税務署で相談する

税務署での相談は、**事前予約**が必要です。

書類や事実関係を確認する必要がある場合など、チャットボットやタックスアンサー、電話相談センターによる解決が困難な相談については、面接にて相談を受け付けています。



所轄の税務署へ電話して**音声案内「２」を選択**してください（「税務署」に繋がります。）。

る」「子供食堂OGARU」「ひありんく気仙沼」「高松園」「各災害公営住宅」等多岐に及ぶ。命を左右する「食」に主眼を置き、災害支援のみならず未来を担う子供たちにも視線を向けた幅広い活動に取り組んでいる。

社会福祉部門賞
フードバンク気仙沼（気仙沼）

市民の協力のもと、食材や食品等を必要としている方々へ各団体等を経て届けている。また寄付物資を受け付けるためのフードポストを二〇二一年より市内六ヶ所に設置。その他フードバンク祭、ワンテンフードドライブ等様々な企画を行って活動している。主な支援先は「子供食堂イート

ふるさと活性化部門賞
海上のメリークリスマス実行委員会（唐桑）

震災後、唐桑町内の海の清掃や牡蠣筏等の修理に来ていた「静岡県伊豆海洋公園ダイビングセンター」のダイバー達が伊豆で水中クリスマスツリーを設置するイベントを行っており、唐桑にも四メートルのツリーを贈られたことがきっかけで、それを海上に設置し多くの方々に喜んでもらうため実行委員会が設立。震災後の唐桑の夜は暗く寂しい雰囲気であり、特に冬は人通りも少なかったためイルミネーションイベントを開催することで地域に元気と明るさを供給し唐桑の活性化に繋げようと毎年場所を変えながら開催、今年で十回目を迎える。演奏会やクリスマスマーケットも同時に催し賑わいのあるイベントとして唐桑の冬の風物詩として定着している。

観光振興部門賞
田束山観光公園保存会（本吉）

昭和六十二年に策定された「田束山観光開発ビジョン」により、西暦八四二年の開山以来多くの人々の信仰を集め、山伏の修行場でもあった霊山田束山に三十三観音・七観音・大聖不動明王を建立する計画が立てられた。沢山の方から賛同・寄進を受け、平成三年五月三十三観音、平成六年五月七観音、平成八年十一月田束山大聖不動明王が完成した。以降は五月のつつじの時期に田束山石像公園まつりを開催し、護摩祈祷を実施している。長年に渡る田束山の環境保全並びに石像公園まつりの開催で地域の歴史を伝え、賑わいを創出するなど地域観光に寄与している。

地域交流部門賞
南三陸町歌津海山大地交流推進協議会（歌津）

山形県庄内町、栃木県那須町高久中学生等との漁業体験交流事業等を通算二十五年に渡り実施。震災後の復興復旧の際には、山形県庄内町をはじめ交流していた地域より絶大な支援を受け、家屋や地域コミュニティが失われ内向的だった方や復興住宅等に移り住んだ方々との新たな絆が再生された。コロナ下もリモートにより交流を継続。地域再生の一環で泊浜の岬に六月ひまわり、九月菜の花を植え「ひまわり岬」として撮影会等のイベントを開催し毎年整備等を行っている。交流事業のみならず、化石地質説明案内等地域資源を活用した事業も行い、幅広く地域社会発展のため活動している。

環境保護部門賞
南三陸地域イヌワシ生息環境再生プロジェクト協議会（志津川）

気仙沼・南三陸・女川・石巻・登米の東部からなる南部北上山地は日本有数のイヌワシ生息地だったが、ここ三十年ほどで絶滅危機に瀕し、生育環境が減少したことが指摘されている。これを踏まえ、南三陸地域にイヌワシが生息繁殖できる山林環境の再生を目的とするプロジェクトが二〇一六年十一月に発足し計画が策定された。関係者との連携協働を強化し、取組みを進めるべく二〇二一年五月十日に協議会が設立、二〇二一年六月に絵本「イヌワシの棲む山」を発行し南三陸町生涯学習センターに寄贈。地域において絶滅が危惧されるイヌワシの生息環境を守り、人の暮らしと自然の恵みが調和する地域づくりを目指し、官民連携して継続的に活動している。

未加入企業をご紹介ください
――会員募集中――

法人会はよき経営者を目指すものの団体として会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と企業経営および会社の健全な発展に貢献します。

正しい税知識をはじめ企業経営に求められる知識や情報を提供する為、セミナーや講演会を開催し、経営者自身や幹部社員・各部門担当者の人材育成にもお役に立っています。

また、常に企業の立場で全国の会員の声を集結し、大局的見地から税制改正について強く意見活動を続けており、仲間が多いほど大きな実りがあります。

お知り合いの事業所で、まだ会員になっていない方がおありでしたら、是非ご紹介ください。

法人会セミナーのご案内

心の底に沈んだ“不安”と上手につき合う！

職場のメンタルヘルス対策講座

講師：大谷 尚子 氏 （トトノエトトノウ代表、産業カウンセラー）

◎日　時：8月23日（水）
午後1時30分～3時30分

◎会　場：ゲストハウス アーバン
（気仙沼市本郷22-15　電話23-9696）

◎受講料：会員無料・非会員2,000円

※受講ご希望の方は事前に事務局までお申し込みください。
※状況により中止・延期となる場合があります。

≪主な講座内容≫
- 「こころ」が風邪気味なのかを判断するには
- 「こころ」の切り替え術
- あなたの周りに「こころ」が風邪気味の人がいたら
- 職場、自宅でできるリラクゼーションワーク

公益社団法人 気仙沼法人会《電話・FAX 22-9107》

法人ニュース広告募集

当会では年4回（5、7、10、1月）会報を発行しております。
配布対象先は気仙沼・唐桑・本吉・歌津・志津川に事業所のある会員と関連団体です。
広告の掲載をご希望の方は事務局までご連絡ください。（22-9107）

名刺・伝票・ハガキ・ラベル・会報等々
― 最短納期でお応えします ―
目隠しシール「情報守くん」、省資源対策「往復封筒」等
自社開発商品もございます。
双葉印刷株式会社
〒988-0866 宮城県気仙沼市内松川41-1
TEL(0226)25-8215　FAX25-8216
http://www.futaba-insatsu.co.jp

暑中お見舞い申し上げます

五十音順

暑中お見舞い申し上げます
アーバン株式会社

「生きる」を創る。
Aflac
アフラック仙台総合支社
〒九八〇－六一二二
仙台市青葉区中央一－三－一　アエル二二F
TEL（〇二二）二六二－五六一〇
FAX（〇二二）二六二－五八二二

電気設備工事設計施工
有限会社石川電気商会
代表取締役　石川雅治
気仙沼市八日町一丁目五番六号
電話（〇二二六）二二－〇一三一
FAX（〇二二六）二四－〇九四七

USUSHIN
株式会社臼真倉庫
代表取締役　臼井真人
倉庫業・運送業
本社　気仙沼市長磯二本松一八－二
〒九八八－〇三三六　電話（〇二二六）二五－九〇二〇番
仙台港倉庫　仙台市宮城野区港四丁目五－二
岩沼臨空倉庫　岩沼市空港南一丁目三－一

株式会社岡本製氷冷凍工場
代表取締役　岡本寛
気仙沼市港町四－十八
電話（〇二二六）二二－一二九一
FAX（〇二二六）二四－三九二五

㈱男山本店
宮城県気仙沼市入沢三－八
電話（〇二二六）二二－三〇三五番

ONORYO
株式会社小野良組
代表取締役社長　熊谷光太郎
本社　気仙沼市南町四－一－一一
電話（〇二二六）二二－二六〇〇
東北統括支店　仙台市青葉区広瀬町八－一二
パルポート広瀬三〇六
電話（〇二二）二六二－五〇一〇

株式会社カネダイ
代表取締役　佐藤俊輔
気仙沼市川口町一丁目一〇〇番地
電話（〇二二六）二二－二四八〇番

株式会社かわむら
代表取締役会長　川村賢壽
代表取締役社長　川村潤
宮城県気仙沼市唐桑町高石浜一二五
〇二二六（32）二一一四番
気仙沼工場　〇二二六（24）二五二五番
岩手工場　〇一九二（54）五三七〇番

株式会社菅野ビジネスセンター
代表取締役会長　菅野勉
代表取締役社長　菅野秀寿
住所　気仙沼市三日町二－二－二六
〒九八八－〇〇八五　電話（〇二二六）二三－一六六四番

株式会社気仙沼商会
代表取締役会長　高橋脩
代表取締役社長　高橋正樹
本社　宮城県気仙沼市南町一－二－六
TEL（〇二二六）二三－一六〇〇
FAX（〇二二六）二二－一六六八一

気仙沼信用金庫
理事長　小山栄太郎
気仙沼市八日町二丁目四－一〇
電話（〇二二六）二二－一六八三〇番

株式会社三陸新報社
三陸印刷株式会社
代表取締役　浅倉眞理
〒九八八－〇〇二一　気仙沼市松崎柳沢二二八－一〇〇
三陸新報社　電話（〇二二六）二二－一六七〇〇〇　FAX（〇二二六）二三－一六一〇〇〇
三陸印刷　電話（〇二二六）二二－〇三一九　FAX（〇二二六）二三－八三七二

DAIDO
大同生命保険㈱
仙台支社　古川営業所
大崎市古川駅前大通二－六－十六
古川土地ビル3F
電話（〇二二九）二二－六三九八
FAX（〇二二九）二二－六四九九

総合海産物
株式会社マルヤマ
代表取締役　熊谷智範
〒九八八－〇五二二
気仙沼市唐桑町石浜二八五－六
電話（〇二二六）三二－二二七二
FAX（〇二二六）三二－二八九〇

有限会社山本セメント
代表取締役　山本富士男
〒九八六－〇七二五
宮城県本吉郡南三陸町字沼田一五〇－一－一五
電話（〇二二六）四六－二二〇四
FAX（〇二二六）四六－六〇一二

発行所　公益社団法人気仙沼法人会　気仙沼市八日町２丁目１－11　気仙沼商工会議所四階（TEL・FAX 0226－22－9107）
編　集　公益社団法人気仙沼法人会事務局　　印刷所　双葉印刷株式会社